

# 大西市長から はたちのあなたに 贈る3冊



## 『青が散る』(上/下)

著 者：宮本 輝  
出版社：文藝春秋

**おすすめポイント：**  
二十歳前後の不安や迷い、挫折や再出発といった、誰もが経験しうる心の揺れを丁寧に描いた作品です。

「まだ何者でもない自分」を否定することなく受け止め、人生は何度でも立ち上がり直せることを静かに教えてくれます。これから歩み始める人生的の入口に立つ皆さんに寄り添う一冊として選びました。

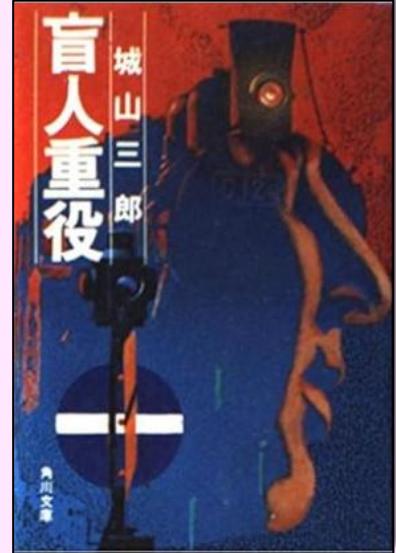


## 『こころ』

著 者：夏目 漱石  
出版社：文響社

**おすすめポイント：**  
人と人との距離、理解することの難しさ、孤独や葛藤といった、人間の本質的なテーマを描いた名作です。

大人になるとは、正解を知ることではなく、他者の心を想像し続けることでもある、そのことを深く考えさせてくれます。社会に出る前の節目の時期に、ぜひ触れてほしい一冊です。



## 『盲人重役』

著 者：城山三郎  
出版社：KADOKAWA

**おすすめポイント：**  
視力を失いながらも、経営者としての責任を果たした人物を描いた作品です。

困難な状況にあっても、自らの役割を引き受け、社会と向き合い続ける姿勢が静かに示されています。将来、働くことや責任について考える際の一つの指針となると考え、選びました。

※現在は電子書籍のみ発売中（電子書籍版はカバーデザインが異なる場合がございます）